

令和7事業年度決算の概要

独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構

Japan Expressway Holding and Debt Repayment Agency

トピックス ～損益の状況～

1. 経常収益 2兆805億円（前年比+462億円）

- 各高速道路会社の交通量が昨年度に比べ増加となり、料金収入が増加しました。
- そのため各高速道路会社からの道路資産貸付料収入は、2兆473億円（前年比+451億円）となりました。

2. 経常費用 1兆5,119億円（前年比+702億円）

- 道路資産貸付業務費は、資産の減価償却費の増加等により、1兆2,072億円（前年比+500億円）となりました。
- 財務費用は、支払利息の増加により、2,329億円（前年比+49億円）となりました。

3. 経常利益 5,685億円（前年比▲239億円）

- 道路資産貸付業務費の増加等により経常利益は減少しました。

トピックス ～資産・負債の状況～

4. 資産総額 **41兆3,345億円**（前年比▲791億円）

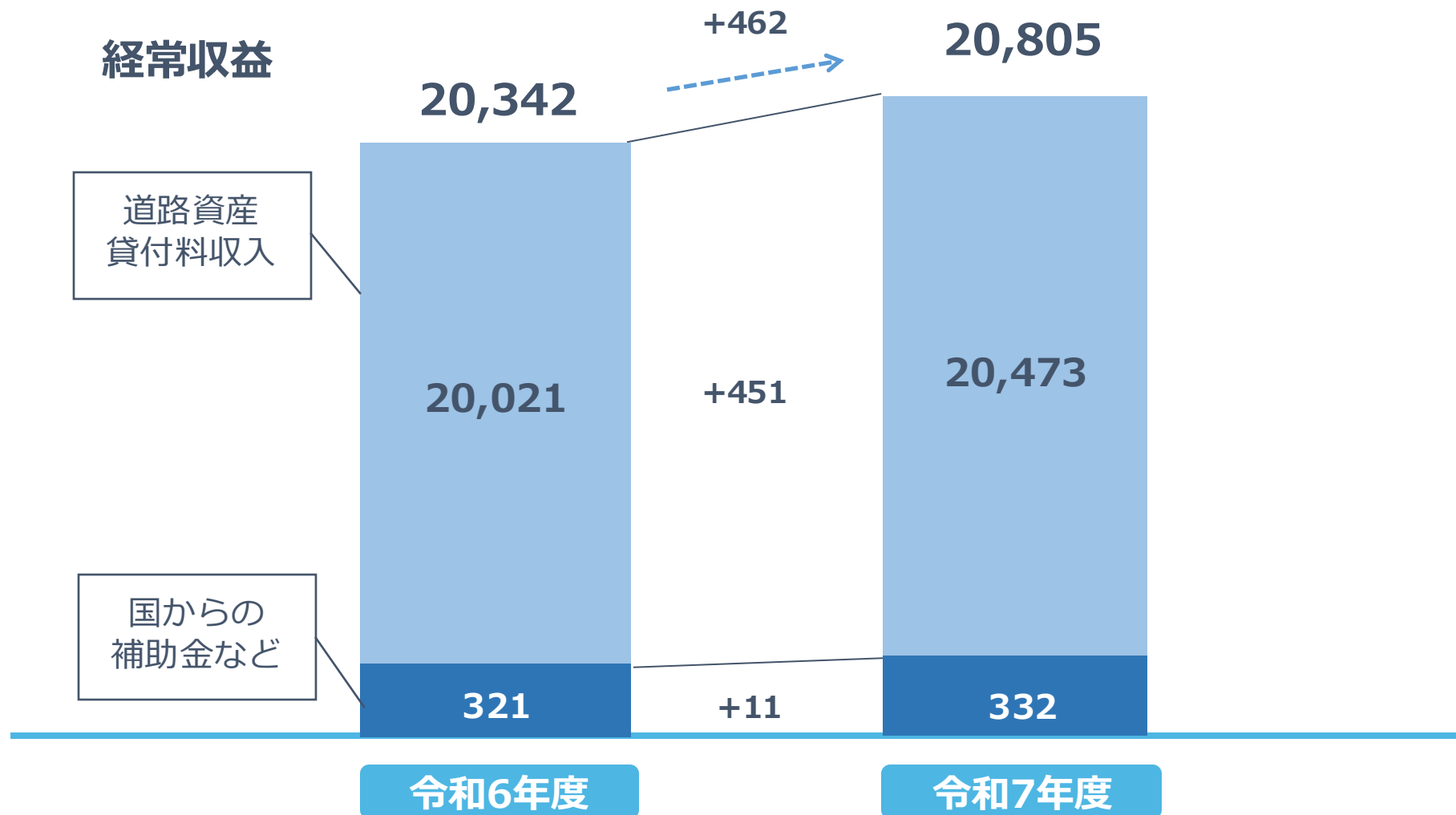
- 流動資産は、道路資産貸付料等未収入金の減少等により、4,008億円（前年比▲1,754億円）となりました。
- 固定資産は、一般国道475号（東海環状自動車道）（山県IC～本巣IC）の開通等があり、40兆9,337億円（前年比+962億円）となりました。

5. 負債総額 **24兆7,125億円**（前年比▲6,874億円）

- 負債は、各高速道路会社からの債務引受による増加等を、機構債及び長期借入金の償還等が上回ったため減少しました。
- これらを踏まえた上で、債務の確実な返済を確認しています。

経常収益の前年比較

(単位：億円)



経常利益と経常費用の前年比較

(単位：億円)

経常利益

5,925

▲239

5,685

経常費用

14,417

+702

15,119

道路資産
貸付業務費
(減価償却費など)

11,572

+500

12,072

財務費用
(利息など)

道路資産取得
関連費用等
(道路建設時に要した
各高速道路会社の
人件費など)

2,280

+49

2,329

564

+152

717

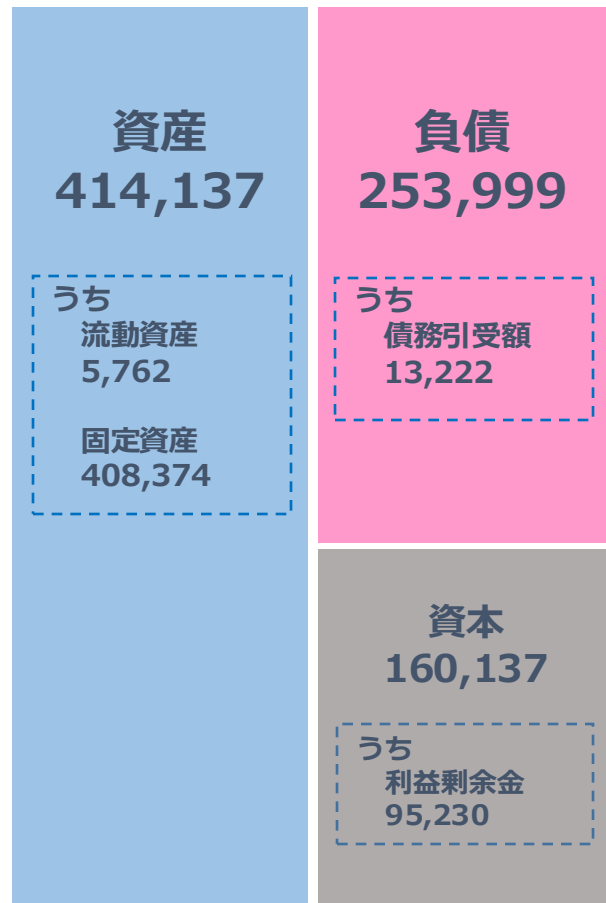
令和6年度

令和7年度

貸借対照表の前年比較

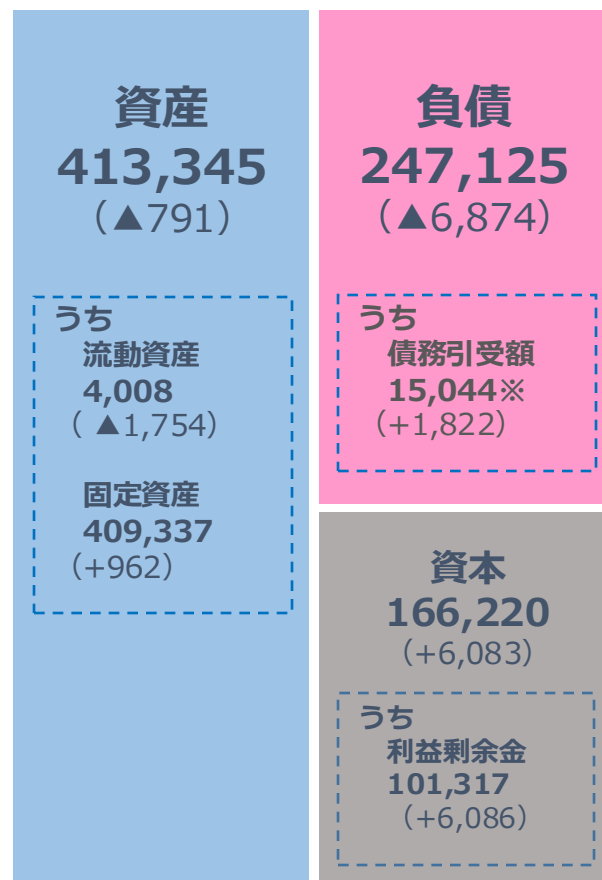
(単位：億円)

414,137



令和6年度

413,345



令和7年度

※金額は、法人単位財務諸表（PDF）の
附属明細書5長期借入金及び機構債の明細に掲載しています。